

令和2年度主要な事業の実施状況報告

1 法人運営事業

1. 理事会、評議員会、監事監査の開催状況

期 日	場 所	内 容
4月 1日		専務理事の選定 ※決議の省略（書面による同意）
5月14日	社会福祉協議会事務局	令和元年度監事監査
5月25日	老人福祉センター椿荘	第2回理事会 議案7件： 一般会計第2次補正予算の承認 事業報告 一般会計決算の承認 理事補充候補者の承認 定時評議員会の招集の決定 評議員の補充候補者の推薦 評議員選任・解任委員会の決議の省略実施
5月26日		第1回評議員選任・解任委員会 議案1件： 評議委員の選任 ※決議の省略（書面による同意）
6月 9日	文化会館フォルテ カルチャールーム	定時評議員会（第1回） 議案4件： 一般会計第2次補正予算の承認 事業報告 一般会計決算の承認 理事の選任
3月17日	情報交流館カメラア ホール椿	第3回理事会 議案8件： 評議員選任・解任委員の選任 専決処分（給与規定の一部改正） 一般会計第1次補正予算の承認 諸規定等の一部改正 福祉サービスに関する苦情解決の第三者委員の選任 事業計画 一般会計予算 評議員会の招集の決定

3月26日	情報交流館カメラア ホール椿	第2回評議員会 議案3件： 一般会計1次補正予算 事業計画 一般会計予算
-------	-------------------	--

2. 会員の加入状況

区 分	会 員 数	金 額
	件	千円
普通会員（年間300円以上）	9,381	5,463,421
特別会員（年間3,000円以上）	389	1,642,000
合 計	9,770	7,105,421

2 地域福祉活動の推進

1. ふるさと味めぐり

期 日	場 所	内 容	参加人数
6月 日	老人福祉 センター椿荘	ボランティアの協力により、交流予定を していた。 (協力：生活学校)	中止

2. ひとり暮らし高齢者慰労会

期 日	場 所	内 容	参加人数
7月 日		ひとり暮らし高齢者の仲間づくり、交流を 目的として予定していた。	中止

3. ひとり暮らし高齢者会食会

期 日	場 所	内 容	参加人数
10月 日	老人福祉 センター椿荘	アトラクションを楽しみ交流すること で孤独感を解消し、互いに楽しいひととき を過ごせるように予定していた。	中止

4. フードドライブ・フードパントリー

期 日	対象人数	内 容
7月 4日 8月 11日 10月 10日 12月 8日 1月 23日	延べ 321世帯	市民より食品の寄付を募り、市内ひとり暮らしの学生および 市内ひとり親家庭の方々を対象に無料配布会を開催した。 (協力団体：野々市生活学校、食生活改善推進協議会)

3 ふれあい活動の推進

1. お年寄りとこどものフェスティバル2020

期 日	場 所	内 容	
9月 日	老人福祉センター椿荘 及び 中央児童館	ボランティア活動されている方々を中心に、お年寄りと子どもたちとの世代間交流やボランティア活動の発表を通して、住民相互の助け合いや交流の輪を広げ、共に支え合う地域社会づくりをめざす予定をしていた。	中止

2. ふれあい豆まき大会（児童館と共催）

期 日	場 所	内 容	参加人数
1月 日	中央児童館	節分の由来や意味を聞き、お年寄りと子どもたちで豆まきや交流を目的として予定をしていた。	中止

3. ふれあいペタンク大会（児童館と共催）

期 日	場 所	内 容	
3月 日	中央児童館	お年寄りと子どもたちが、ペタンクを通じて交流を目的として予定をしていた。	中止

4. 障害者スポーツ交流大会

期 日	場 所	内 容	参加人数
11月 日	市民体育館	障害者の社会参加と健常者との交流を目的として予定をしていた。	中止

5. ふれあい事業

（1）暑中見舞いハガキづくり（児童館と共催）

期 日	場 所	内 容	対象人数
7月	協力 本町児童館 つばきクラブ アクティ8 すがはらクラブ たちのクラブ こうさぎクラブ	市内のひとり暮らし高齢者へ、本町児童館、放課後児童クラブの児童が書いた暑中見舞いのハガキを送った。	人 440

	ふじひらクラブ ふじひらにじいるクラブ カメラアクラブ あわだクラブ 学童クラブ和光 コスモキッズたちの		
--	---	--	--

(2) 年賀状づくり

期 日	場 所	内 容	対象人数
12月	協力 野々市中学校 布水中学校 つばきクラブ アクティ8 すがはらクラブ たちのクラブ こうさぎクラブ ふじひらクラブ ふじひらにじいるクラブ カメラアクラブ あわだクラブ 学童クラブ和光 コスモキッズたちの	市内のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯に、明るいお正月を迎えていただこうと、放課後児童クラブの児童や野々市中学校や布水中学校の生徒がイラストやメッセージを添えた年賀状を送った。	人 450

4 総合相談事業

1. 心配ごと相談

内 容	場 所	相談日数	相談件数
法律相談 偶数月第1木曜日 相談員（金沢弁護士会）	社会福祉協議会 （福祉総務課分室）	日 6	件 22
一般相談 毎週木曜日 相談員（民生委員児童委員・人権擁護委員・民生会等）		日 43	件 4

2. 福祉サービスに関する苦情解決

福祉サービスの利用者からの苦情に対して、利用者の権利を擁護する観点から、苦情を密室化せず、社会性、客観性を確保した適切な解決を図るため、3名の委員を配置している。

3. 障害者相談支援事業

相談延件数	計画相談 契約者数	内 容
件 634	人 14	障害児・者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、相談等対応やサービス等利用計画等の作成を行う。

4. 生活困窮者自立支援事業（市受託事業）

新規相談 件数	プラン作成 申込件数	内 容
件 347 昨年度 117	件 42 21	生活困窮者が抱える複合的な課題に早期かつ包括的に対応する相談窓口を設置し、関係機関との連携のもと、課題解決に向けた支援を計画的に行う。

5. 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

相談延件数	決定人数	決定件数	内 容
件 1,208 昨年度 78	人 445 12	件 975 14	低所得世帯、障害者世帯、および高齢者世帯に対し、民生委員を通じ必要な援助指導を行うことにより、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進、加えて在宅福祉、社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるようになることを目的とした制度であり、生活資金の融資あっせんをおこなう。 令和2年3月23日受付開始のコロナ特例資金の相談、申請対応含む。

6. 福祉サービス利用支援事業

相談件数	契約件数	解約件数	利用者数	生活支援員数	内 容
件 9	件 4	件 3	人 13	人 13	判断能力の低下した高齢者や障害者が、地域で安心して日常生活を営むことができるよう、福祉サービスの利用や金銭管理、書類の預かり等の支援を計画的に行う。

5 広報、啓発活動の推進

1. 野々市市社会福祉功労者表彰贈呈式

期 日	場 所	内 容	参加人数
11月3日	文化会館フォル テ 大ホール	地域福祉に功労のあった者及び社会福祉施設・事業所における永年勤続者に対して、本会が感謝の意を表し、その功を称えることにより地域福祉の推進及び社会福祉サービスの向上に資することを目的とする。 ・社会福祉功労者表彰（41名）	人 約70名

2. 「ののいち社会福祉」発行

発 行 日	発 行 回 数	配 布 先
6月1日 12月1日 3月1日	年3回	世帯 23,940 (全戸配布)

6 ボランティア活動への援助

1. ボランティア連絡協議会

加盟団体数	参加人数	内 容 等
団体 12	人 63	2月13日 白山・野々市地域ボランティア連絡会交流会
	人 28	3月6日 野々市ボランティア連絡会交流会

2. 災害ボランティアパネル展示会

期 日	場 所	内 容
11月5日 ～13日	カミーノ 市民活動交流サ ロン	一般市民の防災意識を高め、被災地支援活動に関心を持ってもらえるよう市民が集まりやすく目の届きやすい場所に災害ボランティアのパネル写真を展示した。 (パネル借用：白山野々市ボランティア会)

3. ボランティア団体活動の育成

団 体 名	内 容
食生活改善推進協議会、人形劇サークルくるりんぱ、女性協議会、手話サークルすずらん、コール・あい、のぼらの会、けやき野苑、ボランティア探検隊飛鳥、生活学校、レクリエーション協会、野菊の会、歌謡舞踊サークル椿の会	ボランティア活動を実施している団体・グループに、福祉への関心と思いやりの心を持っていただき、社会福祉に寄与する活動を支援した。(12団体)

4. ボランティア活動保険への加入促進

団 体 数	加 入 者 総 数
39団体 5個人	人 1,434

7 社会福祉団体等の育成

1. 社会福祉団体

団 体 名	会 員 数	事 業 費
	人	千円
民生委員児童委員協議会	99	745
老人クラブ連合会	902	
遺族連合会	130	(民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会
身体障害者福祉協議会	60	は、市より補助 6団体)
母子会	42	
手をつなぐ育成会	48	

2. 福祉協力校及び協力園

団 体 機 関 名 等
高等学校1校、中学校2校、小学校5校、保育園・認定こども園14園（辞退2園）
・ 県立野々市明倫高等学校 ・ 市立野々市中学校、市立布水中学校 ・ 市立野々市小学校、市立御園小学校、市立富陽小学校、市立館野小学校、市立菅原小学校 ・ 市立富奥保育園、市立押野保育園、市立御経塚保育園、市立あすなる保育園、市立中央保育園、法人はくさん保育園、法人つばき保育園、法人幼保連携型認定こども園和光幼保連携型認定こども園エンジェル保育園、法人ふじひら保育園、ほりうちこども園認定こども園アリスこども園、あわだこども園、認定こども園ほのみこども園

3. ふくし体験事業

期 日	場 所	内 容	参 加 者
10月12日 10月16日 10月19日	菅原小学校 野々市小学校 館野小学校	当事者による日常生活の講話などを総合授業「福祉」の一環として行った。	児童及び父母 284名 (協力者含む)

8 援助活動の推進

1. 共同募金事業

募 金 名	件 数	金 額
	件	円
赤い羽根共同募金	665	792,546
歳末たすけあい募金	8,105	7,808,039

2. 歳末たすけあい事業

(1) 慰問

期 日	対象者数	内 容
12月24日	1,188名	市内施設を代表し富樫苑へ慰問。その他、市内、金沢市、白山市等の病院、施設や地域にお住まいの方々には郵便や振込を利用し、ご芳志を届けた。

(2) お餅の配布

期 日	対象者数	内 容
12月24日	180世帯	ののいち自立サポートセンターの相談者(低所得世帯)や市内一人親世帯(フードパントリー利用者)へ歳末たすけあい慰問に併せお正月のお餅をお渡しした。

3. 基金・寄付

(1) 社会福祉事業基金

件 数	寄 附 金 額 等	基 金 総 額
8件	94,200円	127,329,907円

(2) 法人運営事業・地域福祉事業への寄付

件 数	寄 附 金 額 等
17件	390,313円

9 地域福祉活動計画の推進

1. 評価委員会

期 日	場 所	内 容
7月29日	野々市市役所	第2期計画の進捗状況について

2. 各協働を推進する取り組みの活動状況

ちよいボラ

期 日	場 所	内 容
4月9日	いきがいセンタ 一矢作	第1回 会議 1. 新年度活動計画について
5月14日	いきがいセンタ 一矢作	リーダー会議 1. コロナ禍での活動方向性に関して

		2. 全体定例会議の開催時期に関して
6月11日	いきがいセンター矢作	リーダー会議 1. 今後の活動スタイルに関して 2. 定例会議の開始時期について
7月20日	野々市市役所	第1回 会議 1. リーダー会議の報告 2. 令和2年度事業計画・年間目標の設定について 3. 直近に行うちょいボラ活動の具体案に関して
8月24日	野々市市役所	第2回 会議 1. 直近に行うちょいボラ活動の具体案に関して 2. フードパントリーへの参加・活用に関して
9月23日	野々市市役所	第3回 会議 1. 「自宅で出来るちょっとボランティア」の経過報告と今後の周知について 2. 今後の定例会議の形について
10月19日	野々市市役所	第4回 会議 1. ののシティへの雑巾寄贈の報告 2. 今後の雑巾展開方法について
11月16日	野々市市役所	第5回 会議 1. 野々市市広報原稿案の確認 2. 「お家で始めるボランティア」チラシの確認
12月14日	野々市市役所	第6回 会議 1. 「お家で始めるボランティア」チラシの確認 2. チラシの設置場所について 3. 雑巾寄付者への対応に関して
1月27日	野々市市役所	第7回 会議 1. 第1回雑巾の集計経過報告 2. 雑巾の配布方法について 3. 第2回の周知方法について
2月15日	野々市市役所	第8回 会議 1. 第1回雑巾の配布報告 2. 第2回雑巾の集計経過報告 3. 第3回に向けての振り返り、改善案等
3月15日	野々市市役所	第9回 会議 1. 第2回雑巾の配布報告 2. 第3回雑巾の集計経過報告 3. メンバー参加の出席率について 4. 次年度の予定について

支え合い

期 日	場 所	内 容
10月22日	文化会館フォルテ カルチャールーム	支え合いフォーラムweb研修会

まちかどサポーター

期 日	場 所	内 容
8月20日	市役所	第1回 会議 1. 昨年度の振り返り 2. 今年度の活動
10月15日	市役所	第2回 会議 1. 前回の振り返り 2. まちサポだより（創刊号）の内容確認 3. まちサポだより（第2号）について
12月17日	市役所	第3回 会議 1. 新メンバーの紹介 2. 前回の振り返り 3. まちサポだより（第2号）の内容確認 4. まちサポだより（第3号）について
3月 4日	市役所	第4回 会議 1. 前回の振り返り 2. まちサポだより（第3号）の内容確認 3. まちサポだより（第4号）について 4. 今後の活動について

集う場

期 日	場 所	内 容
4月16日	堀内農園	第1回 作業 1. 雑草除去 2. 土づくり（耕し）
5月28日	堀内農園	第2回 作業 1. 土づくり（耕し） 2. 植付け準備
6月25日	丸木農園	第3回 植付け講習会（プランター部） 1. J A農業指導員による講習会（植付け）
7月30日	堀内農園	第4回 作業 1. 雑草除去 2. ジャガイモ掘り準備
8月 1日	堀内農園	第5回 交流会（母子会参加） 1. ジャガイモ掘り
10月11日	堀内農園	第6回 交流会（母子会参加） 1. サツマイモ掘り
3月25日	堀内農園	第7回 作業 1. 土づくり（耕し）

10 在宅介護事業

1. 訪問介護事業（ヘルパー派遣事業）

実利用者数	回数	内 容
人 842	回 8,870	ホームヘルパーが家庭を訪問して身体介護や生活援助サービスを提供し、自立支援を図った。

2. 居宅介護支援事業（ケアプラン作成事業）

実利用者数	内 容
人 1,833	介護保険の理念に基づき、可能な限り自立した生活を送れるように利用者及び家族とともに話し合い、必要とする居宅サービス計画を作成し、日常生活の支援を図った。

3. 常勤・登録ヘルパー活動状況

登録人数	実活動人数	年間活動時間	一ヶ月平均時間
人 21 (常勤 3) (登録 18)	人 延べ 194	時間 9,294	時間 775

4. 障害者支援費事業

実利用者数	回数	内 容
人 116	件 1,933	障害者及び障害児が在宅において日常生活を営むことができるよう、ガイドヘルパーやホームヘルパーの派遣を行った。

5. 産後安心ヘルパー派遣事業（受託事業）

内 容	延べ利用者数
産婦の体調不良等により育児又は家事が困難な家庭にヘルパーを派遣し、産婦の子育て支援を図った。	人 33

1 1 福祉施設の管理事業

1. 福祉課分室（社会福祉協議会事務局）

会議室の利用状況

日 数	延べ利用件数	内 容
日 2 4 3		社会福祉協議会の事務所として利用。また、会議室を福祉団体に開放（職員の勤務時間中）

※コロナ感染症対策として令和2年4月14日より相談業務を会議室へと移し、会議等については開催せず。

2. 老人福祉センター椿荘

（1）施設利用状況

開館日数	延べ利用者人数	男女別延べ人数	一日平均延べ人数
日 2 5 8	人 1 9, 1 9 3	(男) 8, 4 3 4 人 (女) 1 0, 1 8 1 人 (その他) 5 7 8 人	人 7 4. 4
開湯日数	開湯延べ人数	開湯一日延べ人数	
日 1 6 7	人 1 7, 6 3 2	人 1 0 5. 6	

（2）事業実施状況

（趣味）

教室開設数	延べ回数	延べ受講者人数	内 容
教室 6	件 1 6 8	人 9 0 5	手芸、詩吟、書道、茶道、折紙 大正琴

（健康）

教室開設数	延べ回数	延べ受講者人数	内 容
教室 2	件 6 7	人 3 5 7	体操教室 (若葉会、季がさね)

（3）施設慰問（ボランティア）状況

団体数（延べ数）	人 数	内 容
団体 1	人 1 9	舞踊、歌謡、民謡ショー 清掃活動、ふるさと味めぐり

（4）バス運行状況（延べ年間利用人数）

運行日数	押野、本町 コース	栗田、新庄 コース	郷、御経塚 コース	合 計 (延べ人数)	一日平均延べ 人数
日 1 7 2	人 1, 4 2 9	人 5 9 0	人 1, 1 4 9	人 3, 1 6 8	人 1 8. 4

3. いきがいセンター矢作

(1) 施設管理状況

開館日数	登録者数	延べ利用者 人 数	1日利用者 人 数	内 容
日 2 3 9	人 2 1	人 1, 3 6 3	人 5. 6	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、各種サービスを提供することで自立の助長を図った。

(2) 地区別延べ利用者数

本 町	富 奥	郷	押 野	合 計
人 4 6 7	人 8 5 5	人 6	人 3 5	人 1, 3 6 3

(3) ボランティア受け入れ状況（年間延べ件数）

団体数（延べ回数）	個人（延べ回数）

※新型コロナウイルス感染症対応として受け入れせず

4. いきがいセンター御経塚

(1) 施設管理状況

開館日数	登録者数	延べ利用 人 数	1日利用者 人 数	内 容
日 2 3 9	人 3 0	人 1, 7 1 0	人 7. 1	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、各種サービスを提供することで自立の助長を図った。

(2) 地区別延べ利用者数

本 町	富 奥	郷	押 野	合 計
人 1 2 9	人 3 2 2	人 5 1 9	人 7 4 0	人 1, 7 1 0

(3) ボランティア受け入れ状況（年間延べ件数）

団体数（延べ回数）	個人（延べ回数）

※新型コロナウイルス感染症対応として受け入れせず